

2003.3.10(月)
於 新潟大学工学部101講義室

大河津分水へのみち

—「土木」と地域の思想・文化—

五百川 清
(信濃川大河津資料館長)

1. 越後平野の「改造」と大河津分水
大河津分水の歴史的意義 - 越後平野「近代化」の結実と開花
越後平野の洪水被害 - その特徴と問題点
2. 越後平野の「水の思想」 - 「治水論」の系譜
3. 近代土木技術との出会い - 技術者の系譜
4. 大河津分水の「志」 - 「土木」と「地域」

1. 越後平野の「改造」と大河津分水



大河津分水
位置図



大河津分水空撮

明治 29 年（1896） - 越後平野の大水害「横田切れ」



水害実況十一

西蒲原郡横田村小川植蔵家族ノ惨状



水害視察其十草稿

南蒲原郡中条村大字大沼新田羅災者之現状

2. 越後平野の「水の思想」 - 「治水論」の系譜



小泉蒼軒
(1797-1873)



鷲尾政直
(1841-1912)

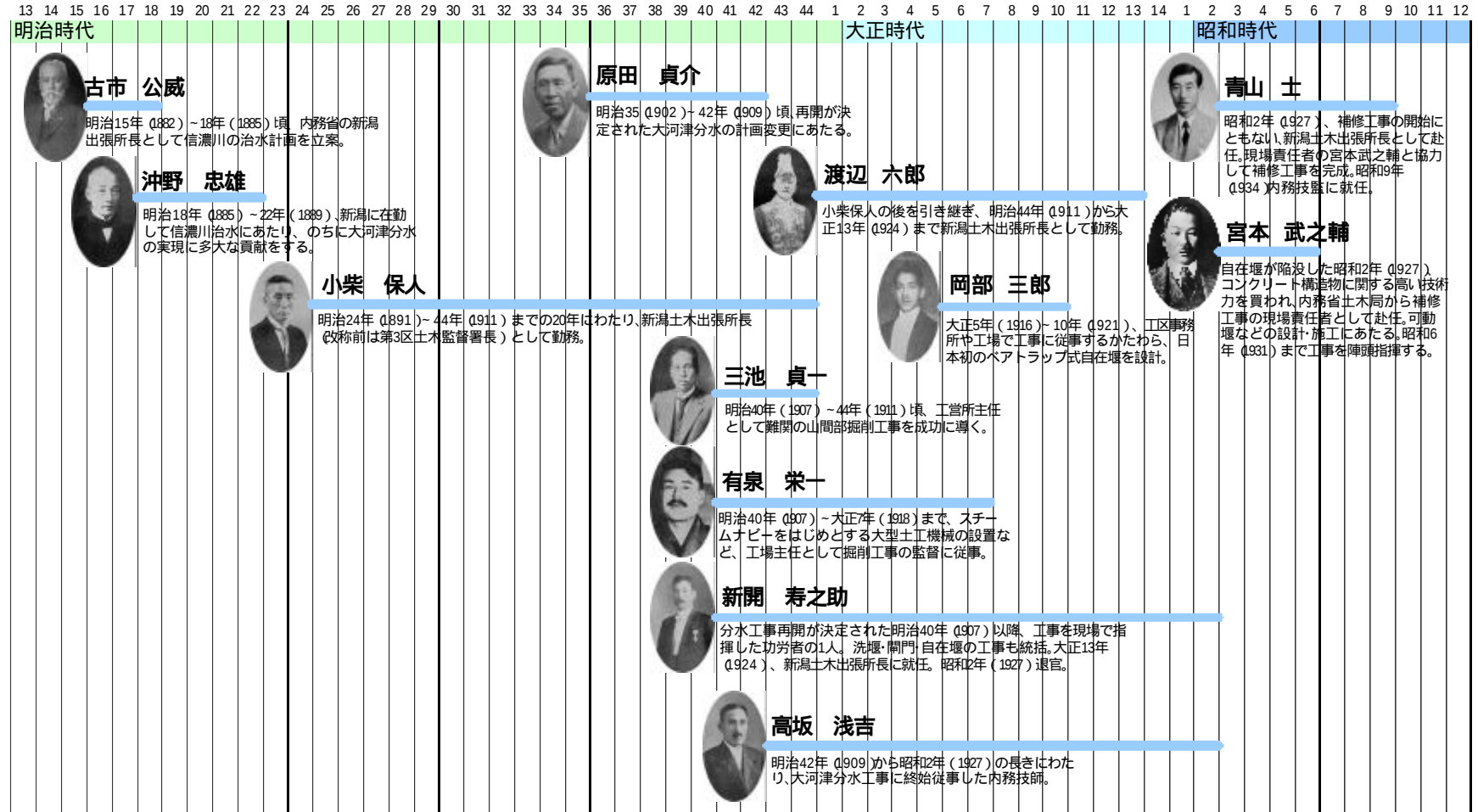


田沢実入
(1852-1928)



高橋竹之介
(1842-1909)

3. 近代土木技術との出会い - 技術者の系譜



4. 大河津分水の「志」 - 「土木」と「地域」

「いく千春かはらでにほへ桜花
植えにし人はよし散りぬとも」
敷島の日本こころの佐久良花
堤とと裳によ露つよもか那」



桜の碑
大正 13 年 (1924)

「禹に勝る業や心の花盛」



句仏上人句碑
昭和 3 年 (1928)



「万象二天意ヲ覚ル者八幸ナリ」
「人類ノ為メ国ノ為メ」

信濃川補修工事竣工記念碑
昭和 6 年 (1931)



「本工事竣成のため四星霜の久しきに亘りて吾等と吾等の僚友が払いし労苦と犠牲とを永遠に記念せんがために」

信濃川補修工事従業員一同碑
昭和 6 年 (1931)